大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成３０年度　学校通信　平成３０年７月９日　No.１１

環境整備を行っていただきました

６月下旬からたいへん暑くなってまいりました。熱中症等にならないように気を付けていきたいと思います。

そのような中、陸上競技場の芝生管理や雑草対策を市教育委員会から行っていただきました。普段は、本校佐々木主任技能員等が草刈り等をしてくれていますが、芝生の管理等は難しいため、市教育委員会にお願いしました。

なお、校地内道路標示が消えかかっていたため、佐々木さんが路面標示を塗り替えてくれました。交通事故防止にも努めたいものです。また、保健室に網戸がなかったのですが、こちらも佐々木さんが手作りしてくれました。保健室の古村先生が大変感謝しています。

大仙市特別支援教育アドバイザー来校

同じ３日でしたが、大仙市教育委員会特別支援教育アドバイザーの高橋先生が、来校の上、特別支援教育の充実について、ご助言をくださいました。高橋教育アドバイザーは、この３月まで、東大曲小学校の校長先生をされた方で、大曲養護学校（現大曲支援学校）の教頭先生の経験もあり、特別支援教育に造詣の深い方です。

当日は、本校の特別支援教育についての説明等を聴きながら、授業を参観され、より望ましい特別支援教育の在り方について、校長等にご指導・ご助言をくださいました。特に、生徒一人一人が社会に出た時に、周囲と調和でき、感謝の気持ちを表しながら自分のもっている力を発揮できるように自立させてほしいとお話しされました。高橋先生のご指導を生かして、この後の実践に努めたいと思います。ありがとうございました。

ボクシング東北大会優勝！ ソフトテニスU－14第3位　野球東北ベスト4

スポーツ少年団でボクシングの練習に励んでいる２年生の鎌田君が、23・24日に岩手県奥州市で行われた、第５回全日本ＵＪ王座決定戦で見事優勝しました。この後、全国大会に出場するそうです。おめでとうございます。

また、神岡で行われたソフトテニスのＵ－14で、２年生の高橋・田村組が、第３位になりました。こちらもこの後県大会に進むそうです。おめでとうございます。

秋田市の硬式野球シニアチームに所属している１年生の小山田君は、６月に東北大会があり、ベスト４に進出したそうです。準々決勝では代打で打点をあげたそうです。頑張りました。

PTA授業参観・親子講演会

７月４日は、ＰＴＡ授業参観・親子講演会、学年部会が行われました。

今回の親子講演会は、ＰＴＡ研修部の企画運営で、秋田魁新報社で募集のあった「ＳＯＳの出し方・受け方講座」に応募し、県内３校限定の開講となりました。秋田魁新報社では、10年以上にわたり「いのちを守り、いのちを支える」キャンペーンを行っており、今回の講演はその一環として、初めて学校向けとして行われた講演でした。

開講に当たり、秋田魁新報社営業局村上昌人局長が講演の趣旨等をお話してくださいました。本校の生徒を対象とした講師は、ＮＰＯ法人「蜘蛛の糸」の臨床心理士金澤久美子氏で、「あなたと大切な人を守るために」と題して講演してくださいました。ストレスをためないこと、

相談する人をもつことなどをお話してくださいました。３年生の田村さんが、「この後、課題にぶつかったときなどは、今日のお話を参考に乗り越えていきたい。」と感想とお礼を述べました。

また、保護者及び教員を対象としては、秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻　佐々木久長准教授が「一人で悩ませないために　親・教師・地域でやれること」と題して講演してくださいました。重い課題となる点でもユーモアのある優しい語り口で、現実的なとらえ方を教えてくださいました。ＰＴＡ田村さんが、その意図を捉えた感想とお礼を述べてくれました。

学年部会では、体験学習や修学旅行、夏休み中の通学や部活動等についてが話題になりました。

秋田県教育庁南教育事務所 仙北出張所長等　学校訪問

７月５日、秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所　伊藤所長、南教育事務所　高橋副所長、仙北出張所　栗谷川副主幹、同　大阪副主幹、同　佐藤指導主事が学校訪問をして、生徒の様子を参観するとともに、教職員にご指導を賜りました。

所長をはじめ皆様からは、「どの学級の授業も笑顔が見られ表情豊かである。友達との自然な関わりをもって学んでいる。歌声等も響いている。廊下の掲示物等から生徒一人一人を大切にした環境が整っている。複数の授業でＩＣＴを活用した実践が見られ驚いた。教員の表情も柔らかく、生徒とよい関係が築かれている様子が窺える。複数の目で生徒を育てている。」等褒めていただきました。

その上で、「探究型の学習課題の設定が多く見られたが、課題なのか、ねらいなのか判然としない設定も見られたので吟味すること。理科の実験等においては安全に十分に配慮すること。必要感をもった話合いを構築すること。個の考えを全体に広げていくこと。生徒一人一人の学びをもっと確実に把握して伸ばしていくこと。ＴＴ授業の事前打ち合わせ等で共通理解を図って授業に臨むこと。教師の人柄、服装等も教育環境であること。生徒の机上の整理等を心がけさせもっと学びに集中できるようにすること。その意味でも学習規律等は小・中連携をもっと密にすること。学び合いには聴き手を育てることが重要であること。さらに来たくなる学校、魅力ある学校づくりに努めてほしいこと。」などを、ご指導いただきました。

また、学校の私費会計等は適正に行われているが、安全面についてはもっときめ細かに取り組むようにというご指摘もいただきました。学校全体でご指導をいかしていきたいと思います。ありがとうございました。

民生委員と語る会

７月５日には、西仙北地域の主任児童委員及び民生委員の方々にお出でいただき、本校教職員との懇談の機会をもちました。

生徒の地域での様子や活動について、また、学校での取組等について情報交換をしました。話題としては部活動の在り方や防犯などの安全面への配慮などがありました。その中で、「生徒たちの地域での明るいあいさつで元気をもらえる」というお話もありました。たいへん嬉しかったです。生徒たちは、家庭や学校はもちろんですが、地域の多くの方々に支えられて大きく成長していることを実感しました。民生委員の皆様、今後ともご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

第69回県民体育大会バドミントン競技

７月５・6日に、秋田県立体育館で第69回県民体育大会バドミントン競技が行われ、本校女子伊藤・伊藤ペアが出場しました。これは、全県春季バドミントン大会女子個人戦ダブルス優勝の実績から出場できた大会です。この大会は、国民体育大会・東北総合体育大会選考会を兼ねております。

二人は、女子Ｉ部シングルス及び女子Ｉ部ダブルスに出場しました。どちらも高校生との対戦で、勝利とはいきませんでしたが、この経験が、来る全県総合体育大会に生きることと思っております。